

2020 年度

エコアクション21 環境経営活動レポート



活動期間

令和2年(2020年)4月1日～令和3年(2021年)3月31日

エコアクション21登録・認証番号 0000088

発行日 2021年04月12日

初回認証日 2004年12月22日

更新日 2020年12月22日

株式会社アラオ

2021年4月12日

目次

1. ご挨拶	2
2. 環境経営方針	3
3. 組織概要	4
4. 実施体制	5
5. 環境目標と実績	6
5.1 環境負荷の実績推移	7
5.2 3年環境経営目標	10
6. 環境負荷の詳細	11
6.1 本年度環境活動計画と評価	11
6.2 次年(2020年度)環境活動計画	12
7. 環境活動記録	13
7.1 清掃活動	13
7.2 廃油流出事故訓練	13
7.3 設計開発部 メカ設計課活動記録	14
7.4 設計開発部 電気・ソフト課活動記録	16
7.5 設備技術部 組立課活動記録	16
7.6 製造部 製造課活動記録	19
7.7 製造部 生産管理課活動記録	21
7.8 営業部 営業課活動記録	23
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認および評価の結果	24
9. 代表者による全体評価と来年への展望	26
9.1 取り組みへの評価	26
9.2 2021年度への展望	26

1. ご挨拶

株式会社アラオは、半導体製造装置を設計・製造する、エネルギー少消費型会社です。

地球環境の保全のために、2004年にエコアクション21を取得し、地球環境への負荷を少なくする事を心がけてまいりました。2015年には「EA21 認証・登録制度 10周年記念式典」にて長年のエコアクション活動に対して感謝状をいただきました。さらなる環境への取り組みを目指して、2020年度の環境活動レポートを発表いたします。



社是

顧客が満足する

T 技術、Q 品質、C コスト、D 納期 を提供する

企業理念

お客様を大切にし、お客様から期待される会社でありたい。

従業員を大切にし、従業員の夢をかなえる会社でありたい。

人を大切にし、品位ある会社でありたい。

衆知を結集し、「変化の時代」に対応できる会社でありたい。

2021年04月12日

株式会社アラオ

代表取締役社長 荒尾 淳

2. 環境経営方針

環境経営方針

株式会社アラオ 環境経営宣言


・私たちは省力機器の設計製作および金属機械加工事業を通じ、顧客が満足する技術 (Technology)、品質(Quality)、コスト(Cost)、納期(Delivery Date)を提供することを目指します。

株式会社アラオ 環境経営行動方針

- (1) 私たちは顧客要求の変化への対応として、省エネ製品、IoT、ロボットなどを使用した独自製品の開発を推し進めます。
- (2) 私たちは予算を認識し、効率的な業務遂行で適正利潤を継続確保します。
- (3) 私たちはミスを低減し、経営資源を100%有効活用します。
- (4) 私たちは機器の設計工程・部品の製作工程および営業活動を見直して、省資源化を実現し、環境にやさしい製品の提供に努めます。
- (5) 私たちは環境との共生・調和、環境への取り組みを最重要課題として認識し、全社一丸となって事業活動に取り組み、環境負荷を継続的に削減していきます。
- (6) 私たちは環境関連法令・規則・協定およびお客様の要求事項を遵守します。
- (7) 私たちは環境経営活動レポートを公表し、地域で環境活動を実施するなど、地域との環境コミュニケーションに積極的に取り組みます。
- (8) この環境経営方針を文書で全従業員及び関係者に周知するとともに社外にも開示します。

改定日 : 平成30年4月1日

株式会社 アラオ 代表取締役社長

荒尾 淳 

3. 組織概要

- 事業所名 および 代表者名
株式会社アラオ
代表取締役社長 荒尾 淳

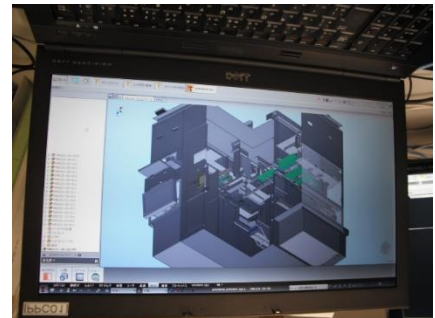


- 所在地
〒861-4144 熊本県熊本市南区富合町积迦堂388

- 事業の概要
 - ◆ 半導体関連省力機械の設計・製作・改造・保守
 - ◆ 各種省力機器の設計製作
 - ◆ 省力機器制御ソフトウェア開発
 - ◆ 金属機械加工
 - ◆ 板金、溶接加工



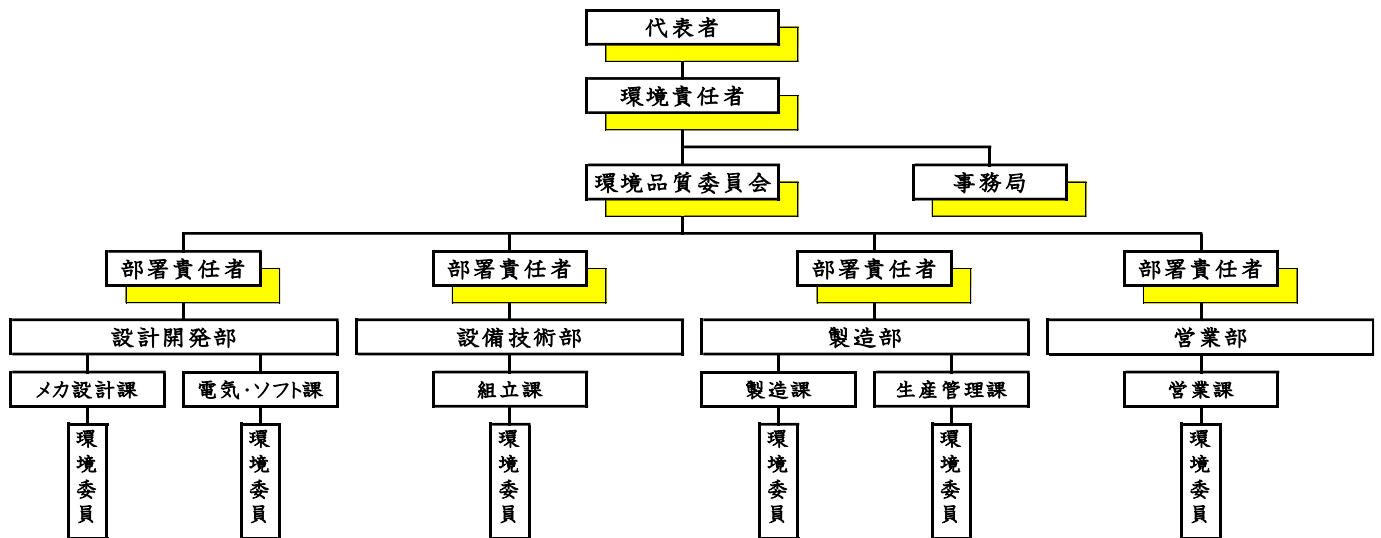
- 事業の規模 (2020年度)
 - ◆ 年間売上高 3.2 億円
 - ◆ 従業員数 44 人
 - ◆ 床面積 2,068 m²
 - ◆ 敷地面積 6,604 m²



- 環境管理責任者氏名 および 担当者連絡先
 - ◆ 代表責任者 代表取締役社長 荒尾 淳
 - ◆ 環境管理責任者 設計開発部部长 永野 久徳
 - ◆ 環境担当者 製造部 工場長 三好 美樹男
 - ◆ 連絡先
 - 電話 096-358-7010
 - FAX 096-358-8045
 - URL <http://www.araotech.jp/>
 - e-mail arao@araotech.co.jp



4. 実施体制



- ◆ 代表者
 - ・環境責任者をはじめ必要な責任者の任命
 - ・EA21 の構築、運用、維持に必要な経営資源の準備
 - ・環境経営方針の制定
 - ・EA21 全体の見直しを行い、必要に応じて改定を指示
- ◆ 環境責任者
 - ・経営資源の合理化、効果的な運用を図り、環境品質委員会を運営する。
- ◆ 環境品質委員会
 - ・環境責任者主催で月 1 回開催
- ◆ 事務局
 - ・EA21 に関する実務全般
- ◆ 各部署責任者
 - ・各部署内の環境活動の指導および実行責任
 - ・各部署内の環境委員の任命
- ◆ 各部署環境委員
 - ・各部署内における環境目標の達成に向けた環境活動の推進
 - ・各部署輪番制で環境パトロールの実施
 - ・法令遵守（3 か月毎にコンプレッサー、エアコンの簡易点検実施）

5. 環境目標と実績

< 各部門 >

各部門の活動記録は、14～23頁

< 全社 >

※紙使用量は参考程度

項目	入力年	2020		2020年度			排出係数=丸紅新電力(2020年度)	
	西暦	2017年度	2020年度		達成率		基準年比較	
	平成・令和	29年	2年		(目標/実績)	評価	削減率	評価
管理実施項目	単位	実績値	目標値	実績値				
二酸化炭素排出量	トン	186.013	163.832	94.442	173.47%	○	50.77%	○
	売上当(kg/百万円)	209.00	273.05	290.77	93.91%	△	139.12%	×
使用電力量	MWh	282.30	230.16	189.77	121.28%	○	67.22%	○
	売上当(kWh/百万円)	317.19	383.60	584.27	65.65%	×	184.20%	×
	料金(円)			¥4,083,409				
ガソリン消費量	L	5,583.38	4,999.98	4,094.84	122.10%	○	73.34%	○
	売上当(L/百万円)	6.27	8.33	12.61	66.06%	×	201.01%	×
	料金(円)			¥0				
灯油消費量	L	0.00	58.20	0.00	0.00%	○	0.00%	○
	売上当(L/百万円)	0.00	0.10	0.00	0.00%	○	0.00%	○
	料金(円)			¥0				
一般廃棄物 (塵芥のみ)	kg	432	393	247	159.31%	○	57.06%	○
	売上当(kg/百万円)	0.49	0.65	0.76	85.53%	×	156.57%	×
	料金(円)			¥0				
産業廃棄物 (廃油・液・プラ)	kg	5,735	8,204	5,180	158.37%	○	90.32%	△
	売上当(kg/百万円)	6.44	13.67	15.95	85.71%	×	247.52%	×
	料金(円)			¥37,169				
紙使用量	A4枚数	82,000	64,370	54,000	119.20%	○	65.85%	○
	売上当(枚/百万円)	92.13	107.28	166.26	64.53%	×	180.45%	×
水使用量	立方メートル	511	531	556	95.46%	△	108.89%	×
	従業員当(m ³ /人)	11.36	11.07	12.10	91.49%	△	106.56%	×
				¥0				
売上高	百万円	890	600	325	54.13%	×	36.49%	×
	従業員当(百万円/人)	19.78	12.50	7.06	56.48%	×	35.70%	×
社員数	人	45	48	46	95.83%	△	102.22%	○
		基準年	2020年・環境実績総合評価					

評価基準(%)

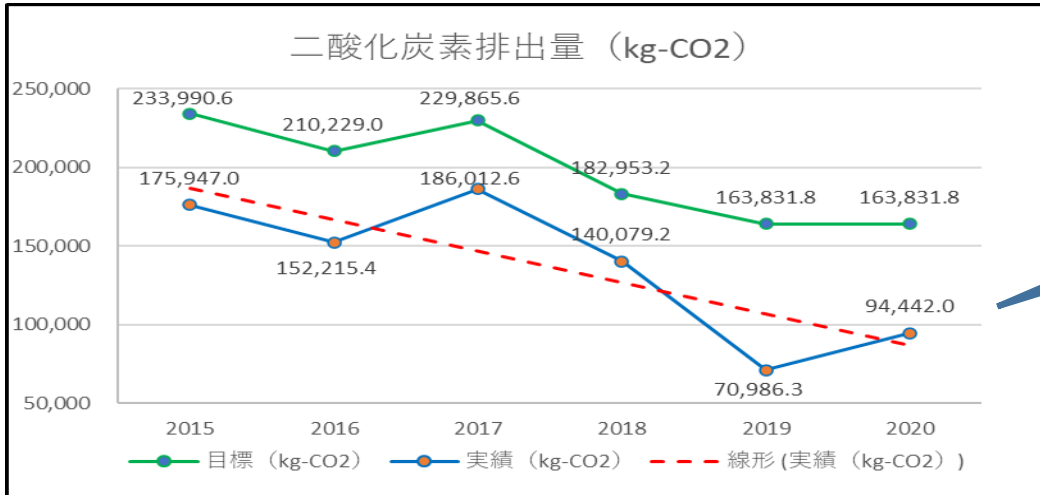
0-89	90-99	100-
○	△	×

※1 100%以上="○"

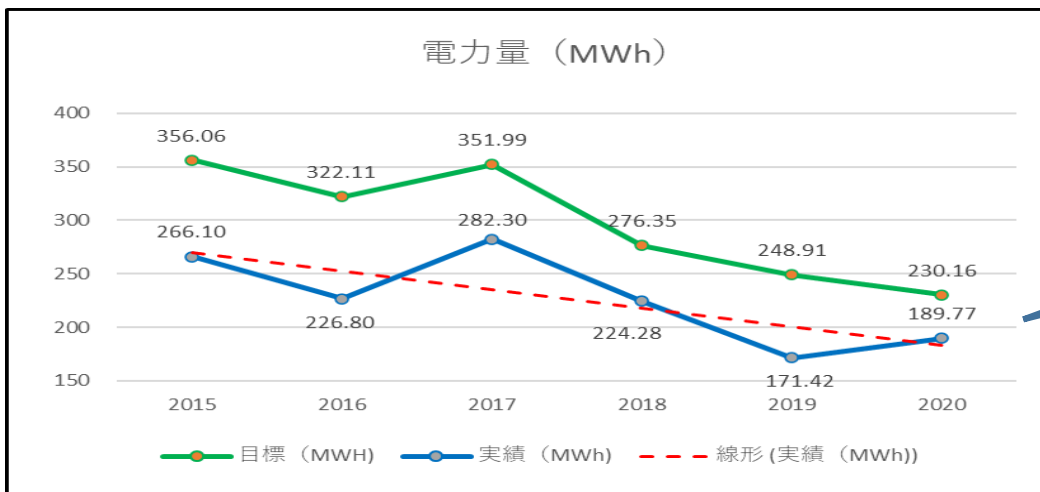
環境管理項目毎の実績は、漏水により水使用量が目標未達ではあるが、その他の項目で、概ね達成した。また、新型コロナウイルスの影響もあり、売上当たり(百万)の実績は、多くの項目で目標未達である。今後も各項目の削減が必要だが、売上高の向上に注力していきたい。

5. 1 環境負荷の実績推移

各項目の目標と実績（直近5年分）です。



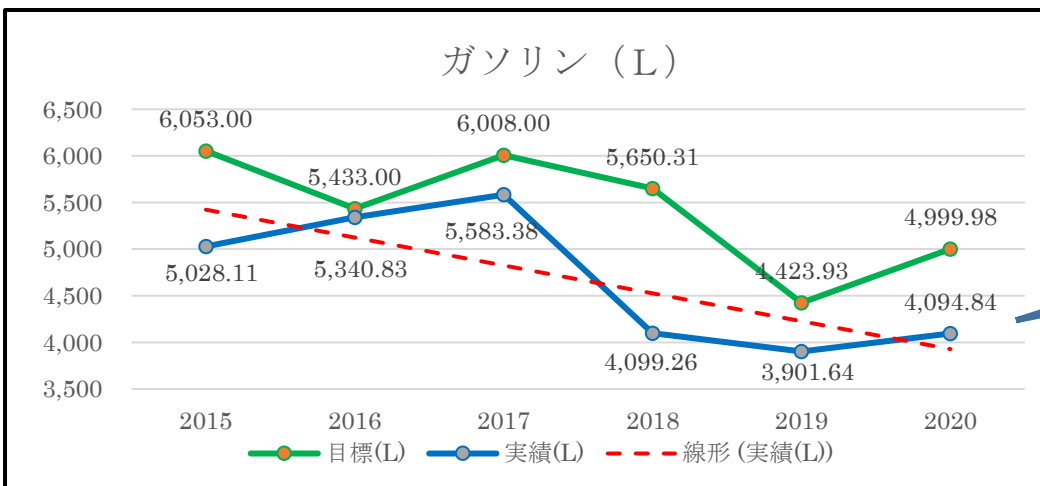
目標の57.6%
達成！



目標の82.5%
達成！

取り組み内容

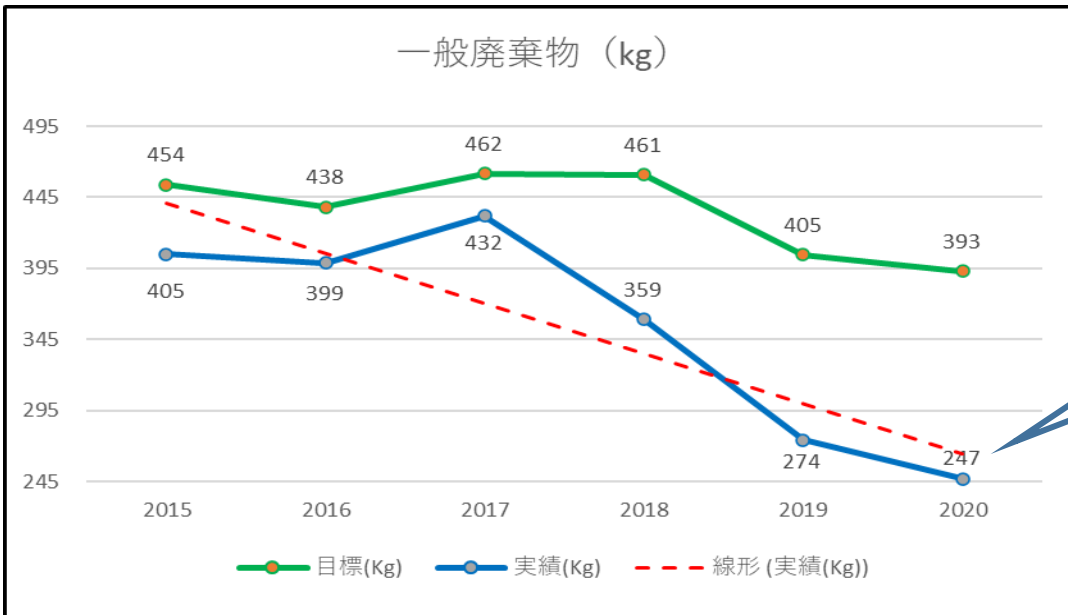
- ・3か月に一度、エアコンの簡易点検実施



目標の81.9%
達成！

取り組み内容

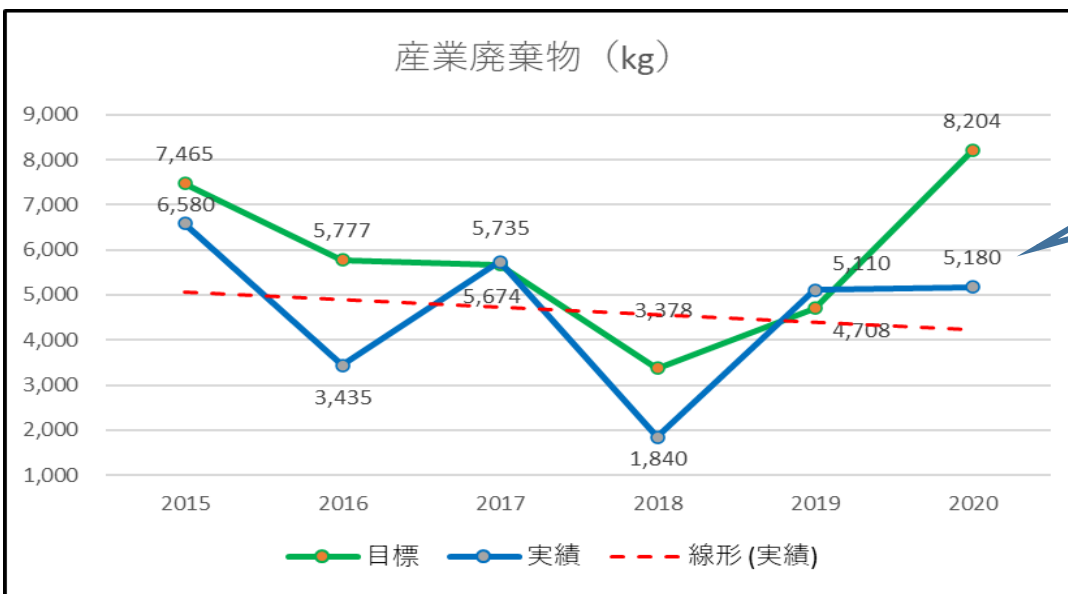
- ・運転記録簿による燃費計測



目標の62.8%
達成！

取り組み内容

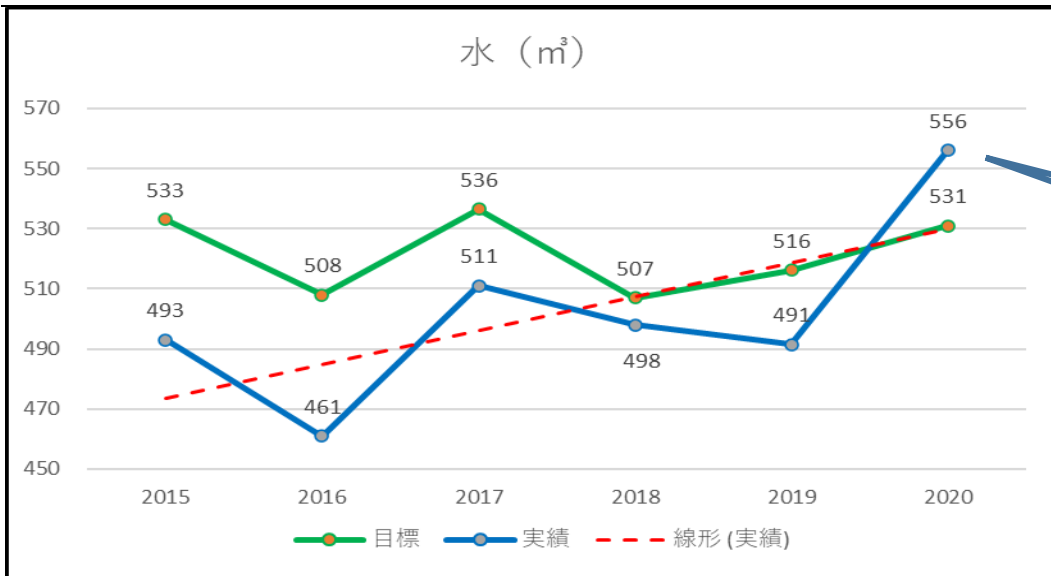
- ・ごみの分別徹底、書類や紙の省力化、リサイクル利用推進



目標の63.1%
達成！

取り組み内容

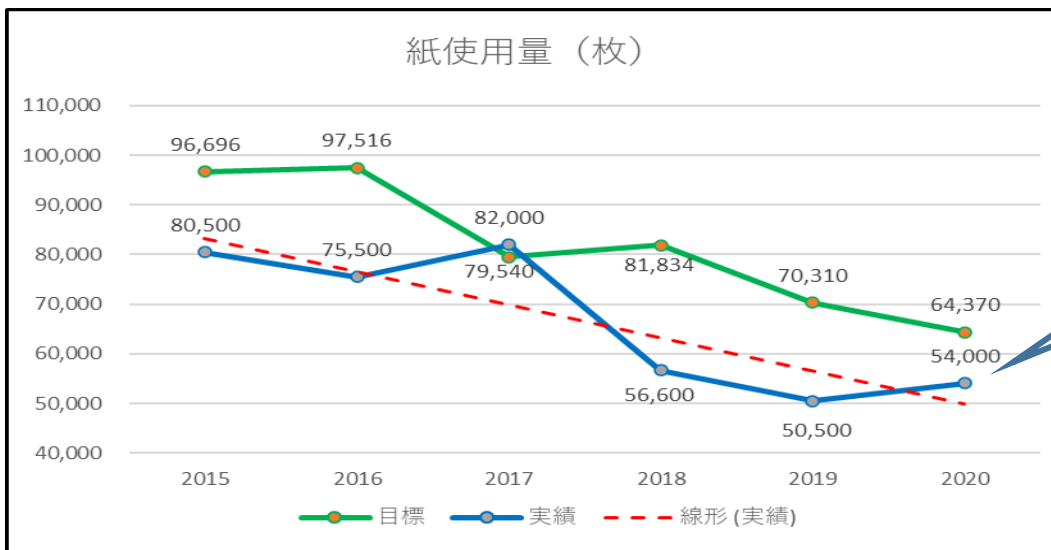
- ・工程内不良削減、再資源化



目標の104.7%
未達 (漏水起因)

取り組み内容

- ・洗浄作業を貯水して行う



目標の83.9%
達成!

取り組み内容

※紙使用量は参考程度

- ・ペーパレス化推進
- ・両面印刷／集約機能の活用

漏水起因で水の使用量が目標未達となったものの、その他全ての項目で目標達成できた。今後も不要物を発生させない工夫とより効率的な業務改善を行うことで、環境負荷軽減を目指していく。

5. 2 3年環境経営目標

環境経営方針		実行内容	目標値		
			2018	2019	2020
製品開発	(1)私たちは顧客要求の変化への対応として、省エネ製品、IoT、ロボットなどを使用した独自製品の開発を推し進めます。	「新製品開発プロジェクト」にて新製品開発を推進し、全社一丸となって毎年1件以上の製品を市場に送り出します。	1件以上	1件以上	1件以上
経常利益	(2)私たちは予算を認識し、効率的な業務遂行で適正利潤を継続確保します。	営業、設計、加工、組立それぞれの工程での業務での効率化を図り、高利潤体制を構築します。	5.0%以上	7.5%以上	10%以上
不良率	(3)私たちはミスを低減し、経営資源を100%有効活用します。	設計、加工それぞれの工程での不良品を徹底的に削減します。	設計 4.0%以下	設計 3.9%以下	設計 3.3%以下
			製造 0.6%以下	製造 0.59%以下	製造 0.57%以下
省資源化	(4)私たちは機器の設計工程・部品の製作工程および営業活動を見直して、省資源化を実現し、環境にやさしい製品の提供に努めます。	総売り上げに占める、設計・部品製作・営業活動の工数削減を行います。	1.0%削減	2.0%削減	3.0%削減
環境負荷	(5)私たちは環境との共生・調和、環境への取り組みを最重要課題として認識し、全社一丸となって事業活動に組み込み、環境負荷を継続的に削減していきます。	(紙)、ゴミ、電気、水などの環境負荷を減らし、CO2排出量削減に努めます。	1.0%削減	2.0%削減	3.0%削減
法令・規則・客先要求等	(6)私たちは環境関連法令・規則・協定およびお客様の要求事項を遵守します。	法令などはもちろん客先からの要望に100%応えられることを目指します。	100%達成	100%達成	100%達成
地域貢献活動	(7)私たちは環境経営活動レポートを公表し、地域で環境活動を実施するなど、地域との環境コミュニケーションに積極的に取り組みます。	地域に根差した企業となるべく、さまざまな地域貢献活動を行います。	1件以上	1件以上	1件以上

6. 環境負荷の詳細

6. 1 本年度環境活動計画と評価

	項目	目標達成手段	活動計画案	評価
1	環境システム見直し	EA21の指針に沿い、見直す	見直し	○
2	二酸化炭素排出量削減	電灯やOA機器の節電	毎日実施	○
			昼休み中の消灯、パソコン電源Off	○
		冷房26度以上、暖房22度以下の室温	毎月パトロールで遵守状況確認	○
		冷暖房機器フィルターを年2回清掃	年2回実施	○
3	廃棄物の削減	ゴミの分別の周知徹底	可燃物、不燃物などの仕分け	◎
		資源ごみはリサイクルして活用	コピー紙、新聞紙などはリサイクル	◎
4	(紙使用の削減)	電子文書の活用	社内保存用資料は電子化を推進	○
5	水使用の削減	節水の表示と周知徹底	節水表示で個人の意識向上	◎
			実用に耐えられる程度に元栓を絞る	◎
6	環境法令の遵守	マニフェスト発行、法令遵守の見直し	マニフェスト発行、法令遵守の見直し	◎
7	近隣の環境維持	環境清掃の実施	3月に実施	◎
8	環境コミュニケーション	環境レポートの配布	当社ホームページに環境活動レポートを掲載	◎
9	環境事故想定訓練	油などの流出想定訓練	3月に実施	◎
10	環境データの収集	毎月電力、水、紙などの消費量測定	毎月始めに収集	◎
11	設計工程の改善	メカ図面不良の削減	図面不具合率3.3%以下目標	×
		電気・ソフトの不具合削減	不具合損失率0.5%以下目標	○
12	組立工程の改善	組立起因の破損、クレームの削減	部品破損の削減2件/月以下目標	○
			クレーム件数の削減5件/月以下目標	○
13	製造工程の改善	加工不良の削減	加工不良率0.57%以下目標	×
		客先クレームの削減	クレーム件数の削減2件/月以下目標	○
14	生産管理の改善	装置予算状況の報告	報告達成率80%以上の目標	○
15	営業の改善	新規受注のための 新規面談・メール・営業電話	200～300件以上/月の目標	○

6. 2 次年（2020年度）環境活動計画

	項目	目標達成手段	活動計画案
1	環境システム見直し	EA21の指針に沿い、見直す	見直し
2	二酸化炭素排出量削減	電灯やOA機器の節電	毎日実施 昼休み中の消灯、パソコン電源Off
		冷房26度以上、暖房22度以下の室温 冷暖房機器フィルターを年2回清掃	毎月パトロールで遵守状況確認 年2回実施
3	廃棄物の削減	ゴミの分別の周知徹底	可燃物、不燃物などの仕分け
		資源ごみはリサイクルして活用	コピー紙、新聞紙などはリサイクル
4	(紙使用の削減)	電子文書の活用	社内保存用資料は電子化を推進
5	水使用の削減	節水の表示と周知徹底	節水表示で個人の意識向上
6	環境法令の遵守	マニフェスト発行、法令遵守の見直し	マニフェスト発行、法令順守の見直し
7	近隣の環境維持	環境清掃の実施	10月に実施
8	環境コミュニケーション	環境レポートのHP掲載	当社ホームページに環境レポートを掲載
9	環境事故想定訓練	油などの流出想定訓練	10月に実施
10	環境データの収集	毎月電力、水、紙などの消費量測定	毎月始めに収集
11	設計工程の改善	メカ設計 購入品の誤発注低減	誤発注率3.0%/月以下の目標
		電気・ソフトの不具合削減	不具合損失率0.45%/月以下の目標
12	組立工程の改善	組立起因の破損、クレームの削減	部品破損の削減2件/月以下目標
			クレーム件数の削減2件/月以下目標
13	製造工程の改善	加工不良の削減	加工不良率0.57%以下目標
		客先クレームの削減	クレーム件数の削減2件/月以下目標
14	生産管理の改善	加工外注先への相見積件数の拡大	相見積100件(材料、加工)/月の目標
15	営業の改善	面談件数(電話、メール含む)・ 単品受注率の向上	面談月600件以上の目標
			受注率35%以上の目標

7. 環境活動記録

7. 1 清掃活動



7. 2 廃油流出事故訓練



① ドラム缶を倒す



② 吸着マットを敷く



③ 流出防止板を挿入する



④ 土嚢を準備



⑤ 土嚢投入前



⑥ 油升内の廃油汲み取り

7. 3 設計開発部 メカ設計課活動記録

メカ設計課では、受注案件ごとの【図面不具合による損失】を削減することを目的とし活動を行っております。本年度も、『作図ミス』と『干渉』を重大不具合と位置付け、比較的発生割合が大きい『寸法問合わせ』と共に活動の重点項目としました。

その活動実績を報告します。

1. 活動テーマ [重大不具合図面流出削減]
2. 活動目標 [不具合率 3.9%以下(リピート案件、外注設計は含まず)]
3. 活動内容
 - (1) 月毎の検収完了案件における不具合率の調査
 - (2) 重大不具合発生における損失金額の調査
 - (3) 不具合内容の精査と、再発防止策としての課内情報共有化
 - (4) 設計知識向上に向けてのセミナー、展示会への参加

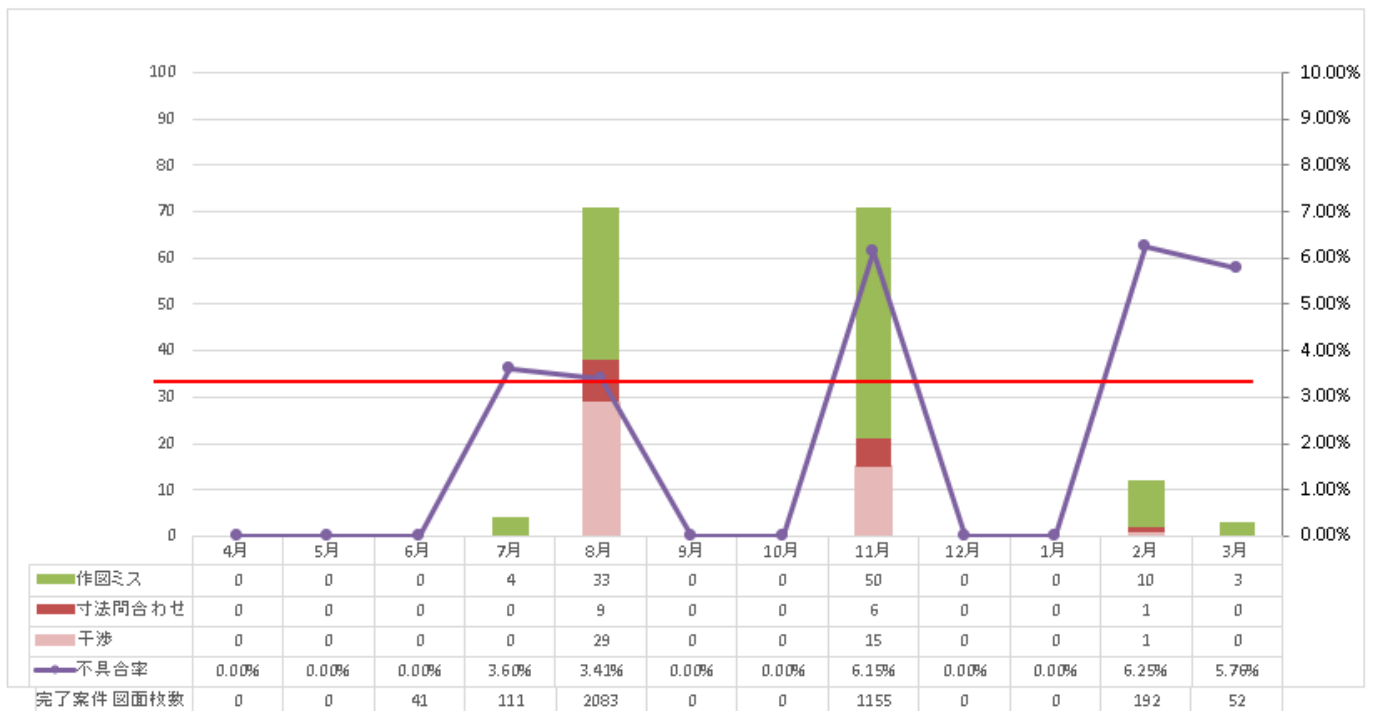
4. 年間活動結果

(1) 不具合率と損失金額

月毎に検収完了案件について、完了案件の図面枚数と不具合の内容を精査し集計しました。

また、重大不具合として位置付けました『作図ミス』と『干渉』について損失金額を調査しました

2020年度 設計不具合件数と不具合率



2020 年度 完了案件の図面枚数と不具合詳細 及び 損失金額

	完了案件 図面枚数	干渉	穴径間違い	数量訂正	法問合わせ	改善要望	作図ミス	出図漏れ	その他	不具合率	損失金額
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	¥0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	¥0
6月	41	0	0	1	0	2	0	0	0	0.00%	¥0
7月	111	0	0	0	0	3	4	0	0	3.60%	¥63,380
8月	2083	29	13	1	9	43	33	0	4	3.41%	¥442,274
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	¥0
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	¥0
11月	1155	15	2	1	6	55	50	0	1	6.15%	¥238,773
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	¥0
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00%	¥0
2月	192	1	0	0	1	0	10	0	0	6.25%	¥76,768
3月	52	0	0	0	0	0	3	0	0	5.76%	¥24,500
計	3634	45	15	3	16	103	100	0	5	4.84%	¥845,695

2020 年度の年間実績ですが、【総出図枚数:3634 枚】に対して【不良率:4.84%】と目標の 3.9%を達成できませんでした。今年度は経験の浅い設計者による設計案件もあり、不良率が 2019 年度実績【不良率:3.8%】より高くなってしまいました。

また、『作図ミス』と『干渉』ですが、昨年度と同様に高い割合を占めており、『作図ミス』と『干渉』を削減することで損失金額も大きく削減できると考えます。

(2) 再発防止策としての課内情報共有化

不具合情報の課内共有化について、前年同様検討中となります。

(3) 設計知識向上に向けてのセミナー、展示会への参加

5. 2021 年度の活動について

(1) 活動テーマ [購入品誤発注の低減]

(2) 活動目標 [購入品誤発注率 (購入品総発注額に対する誤発注率) 3.0%以下]

(3) 今後の活動内容

1. 月毎の完了案件における購入品誤発注率と損失金額の調査
2. 購入品リストに購入品の誤発注の原因と損失金額、時間を記載し、本活動の集計業務効率化を図る。
3. 昨今、購入品の欠品が頻発している為、購入品メーカーの分散を図る。
4. 出図前のセルフチェックにおいて【出図前確認シート】の確認を徹底する。
5. 不具合情報の課内共有化について、運用方法の確立を目指す。
6. 設計知識向上に向けてのセミナー、展示会への参加

7. 4 設計開発部 電気・ソフト課活動記録

電気・ソフト課では装置案件に対して、部材発注を行う際に生じる電気部材発注ミスや作業時のミスにより発生する無駄な工数を削減しミスによる損失金額の減少を目標に活動を行っています。

1) 活動テーマ 【電気購入品、作業ミス削減】

2) 活動目標 【不具合金額率 0.5%以下】

3) 活動内容

- ① 新規案件の装置仕様書作成
- ② 装置案件ごとの不具合シート作成 要因解析
- ③ 出荷前の装置検査表作成

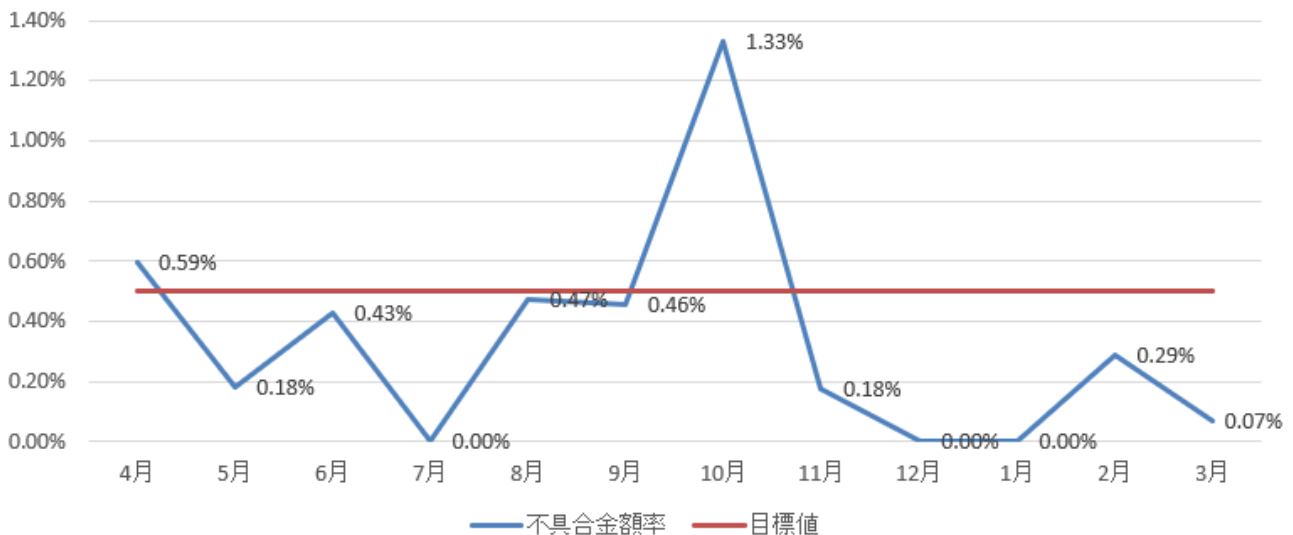
4) 年間活動結果

月毎の研修案件について不具合損失率を集計しました。

【不具合金額率 = (作業不具合工数×時間単価 + 購入品不具合金額) / 装置見積金額】

1年間の電気不具合金額率

不具合金額率



月々の不具合金額率は上記のグラフの様になり年間で 0.34%となりました。

今年度の目標は 0.5%以下でしたので、目標達成となりました。

又、発生した不具合については課内で情報共有を行い再発防止策の検討、実施を行っています。

7. 5 設備技術部 組立課活動記録

第1活動テーマ：組立起因による部品破損、紛失の削減

1) 活動目標：2件以下/月

2) 活動目的

組立起因による部品の破損、紛失を低減する事により、不要な再製作や購入による損害を削減する。また、発生事例を報告書として残すことにより教育資料としての活用、再発防止を目的とする。

3) 具体的な対策と内容

①発生件数、内容の把握（環境委員）

組立起因で発生した部品の破損、紛失を把握する

②発生件数、発生金額の把握（環境委員）

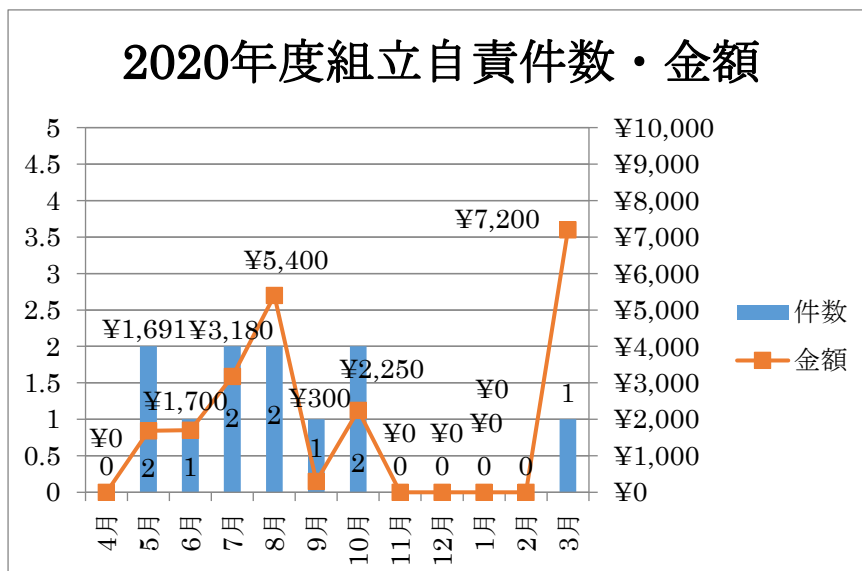
発生した事例の修復に掛かった金額を把握する

③発生事例のまとめ（組立課員）

発生した事例を項目毎にまとめる事により、風化を防ぐ

4) 結果

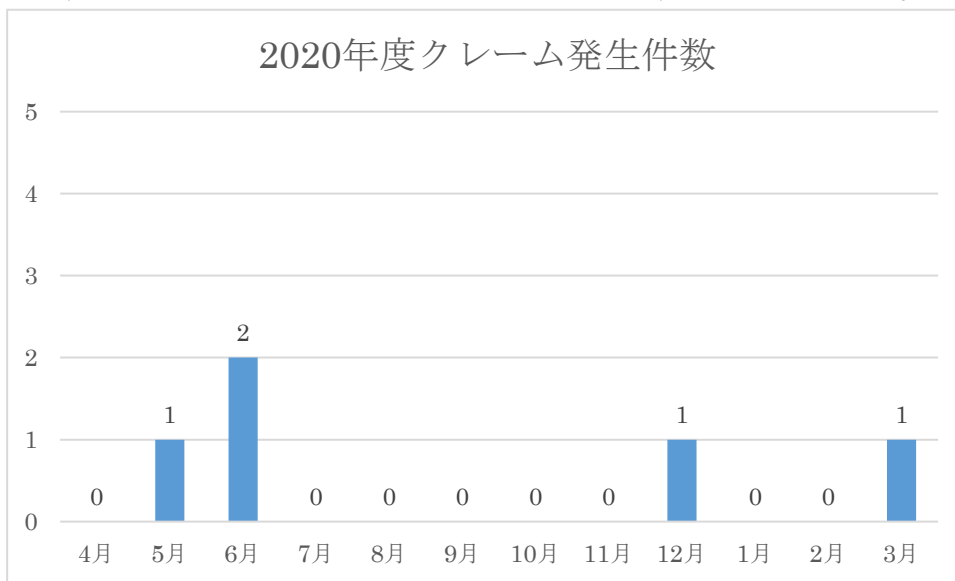
目標2件/月以下に対して平均0.9件/月と目標を達成しました。



第2活動テーマ：クレーム件数の削減

- 1) 活動目標： 2件以下/月
- 2) 活動目的： 保証期限内のクレームを共有し再発防止を図る
(保証期限とは新規納品後は1年、工事後は半年)
- 3) 具体的な対策と内容
 - ①発生件数、内容の把握（環境委員）
客先からの組立起因で発生したクレームを把握する
 - ②発生件数、発生金額の把握（環境委員）
発生した事例の修復に掛かった内容を把握する
 - ③発生事例のまとめ（組立課員）
発生した事例を項目毎にまとめる事により、風化を防ぐ
- 4) 結果

目標2件/月以下に対して平均0.4件/月と目標を達成しました。



※ 2021年度も2020年度と同様に第1活動テーマと第2活動テーマについて活動していきます。

7. 6 製造部 製造課活動記録

活動テーマ:加工不良の低減、客先クレームの低減

活動目標:加工不良「0.57%/月」以下、客先クレーム「14 件/年」以下

活動目的:加工不良による不要な再製作を無くし、損失削減を図る

1) 具体的な対策と内容

①発生件数の調査

毎月「加工不具合発生記録」を提出し集計する

②集計結果の分析

加工不良内容、損失金額をまとめる

4 月から 10 月までの不良内容を分析したところ、

- ・C面取り忘れ
- ・バリがある
- ・指定の面粗度になっていない

が多かった。この 3 項目を重点項目とし取り組んだ。

③集計結果、不適合品の回覧

客先クレーム発生時「不適合品報告書」を作成し、

2)の集計結果と合わせて回覧し再発防止を図る

2) 結果

加工不良「0.57%/月」以下に対し、0.90%で未達成

客先クレーム「14 件/年」以下に対し、9 件で達成

3) 次年度への課題とその対策

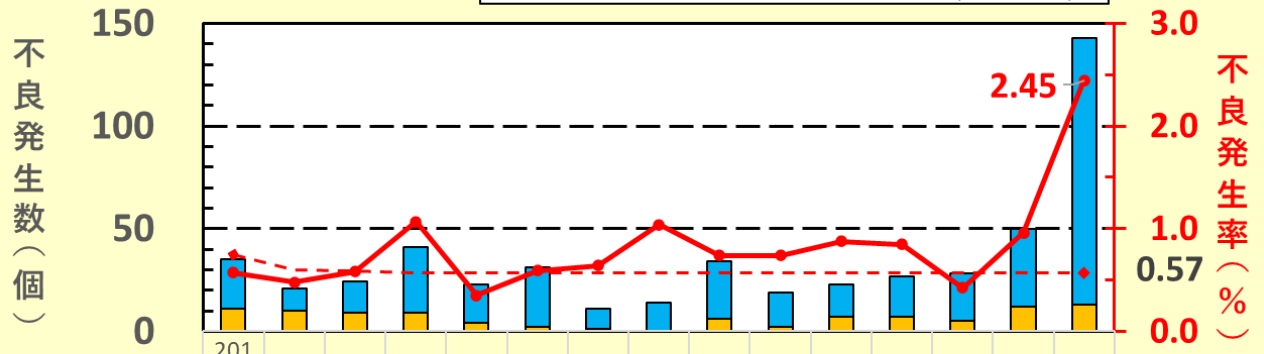
活動テーマ:加工不良の低減、客先クレームの低減

活動目標:加工不良「0.57%/月」以下、客先クレーム「12 件/年」以下

活動内容

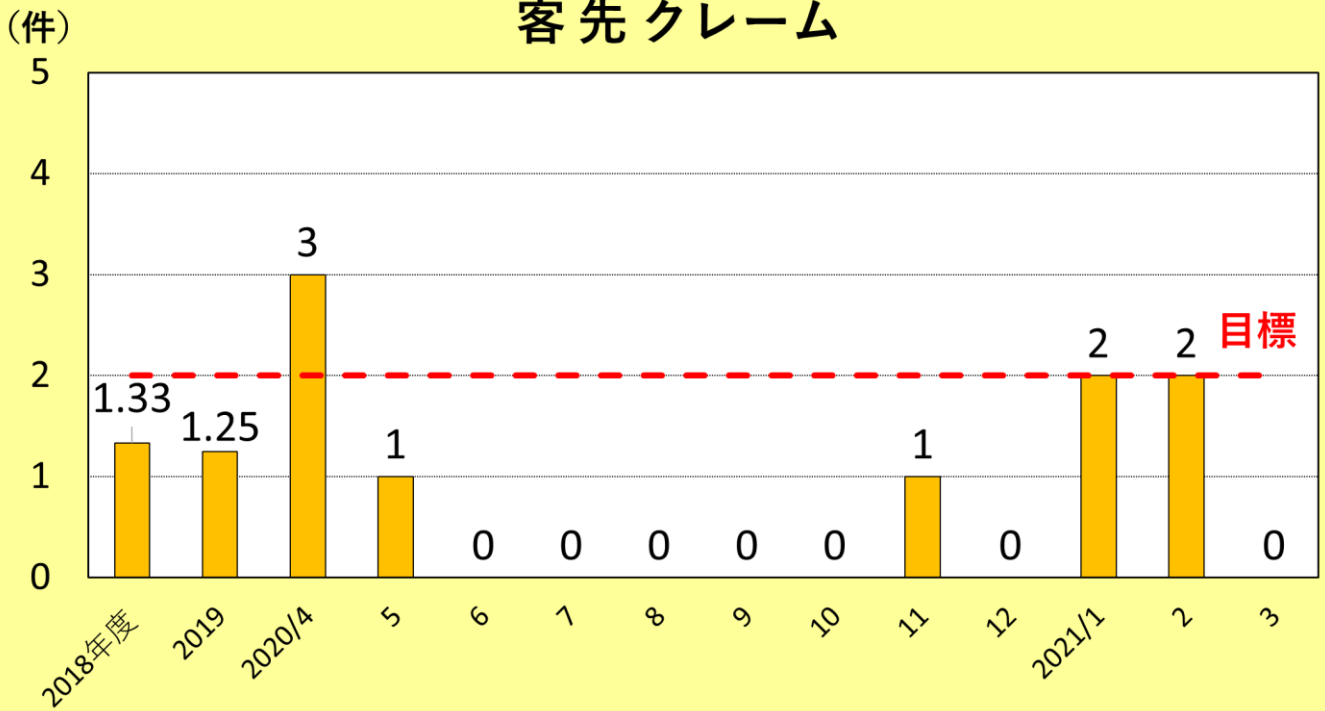
- ① 加工不良発生件数の調査
- ② 加工不良内容、損失金額の集計
- ③ 客先クレーム発生時「不適合品報告書」を作成
- ④ ②③の情報を共有し、再発防止を図る

不良発生推移



	2017年度	2018	2019	2020/4	5	6	7	8	9	10	11	12	2021/1	2	3
検査不良数	24	11	15	32	19	29	10	14	28	17	16	20	23	38	130
製造不良数	11	10	9	9	4	2	1	0	6	2	7	7	5	12	13
目標	0.75	0.60	0.59	0.57	0.57	0.57	0.57	0.57	0.57	0.57	0.57	0.57	0.57	0.57	0.57
不良率(加工工程数)	0.57	0.48	0.58	1.07	0.35	0.59	0.64	1.04	0.74	0.74	0.88	0.85	0.42	0.96	2.45

客先クレーム



7. 7 製造部 生産管理課活動記録

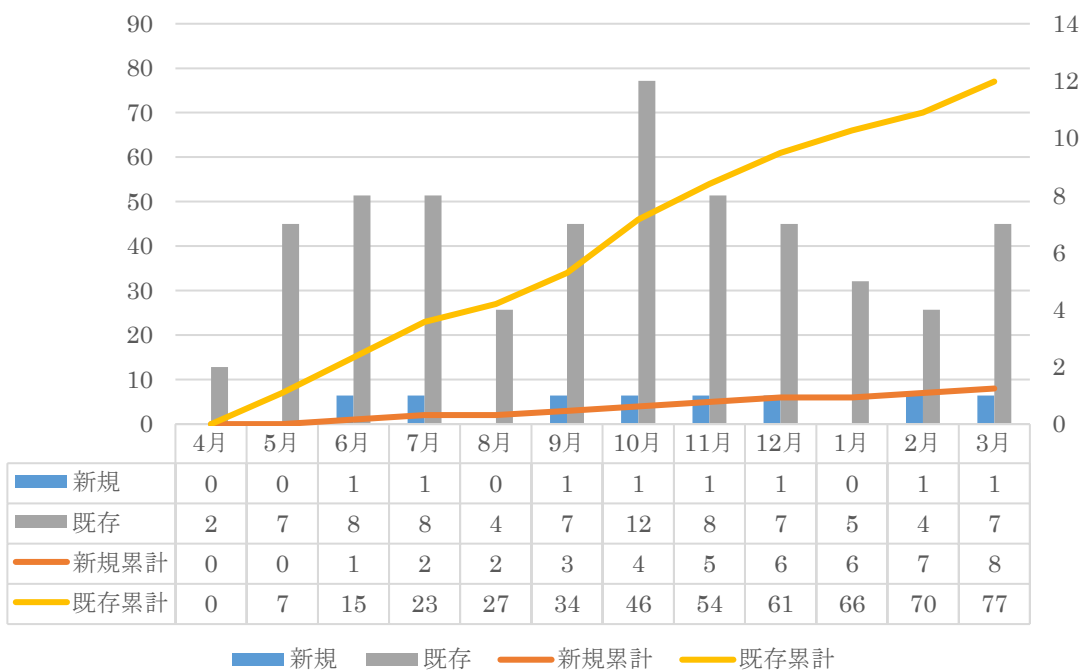
1 予算状況の周知

- 1) 活動テーマ：装置予算状況の報告
- 2) 活動目標：装置予算状況の報告(第2/第4週の報告 報告実施75%以上)
- 3) 活動内容
 - ① 装置予算状況の把握
 - ② 日報集計の徹底
 - ③ 報告資料の見やすさ改善
- 4) 活動結果：21/24回 87.5%報告実施

2 受注拡大

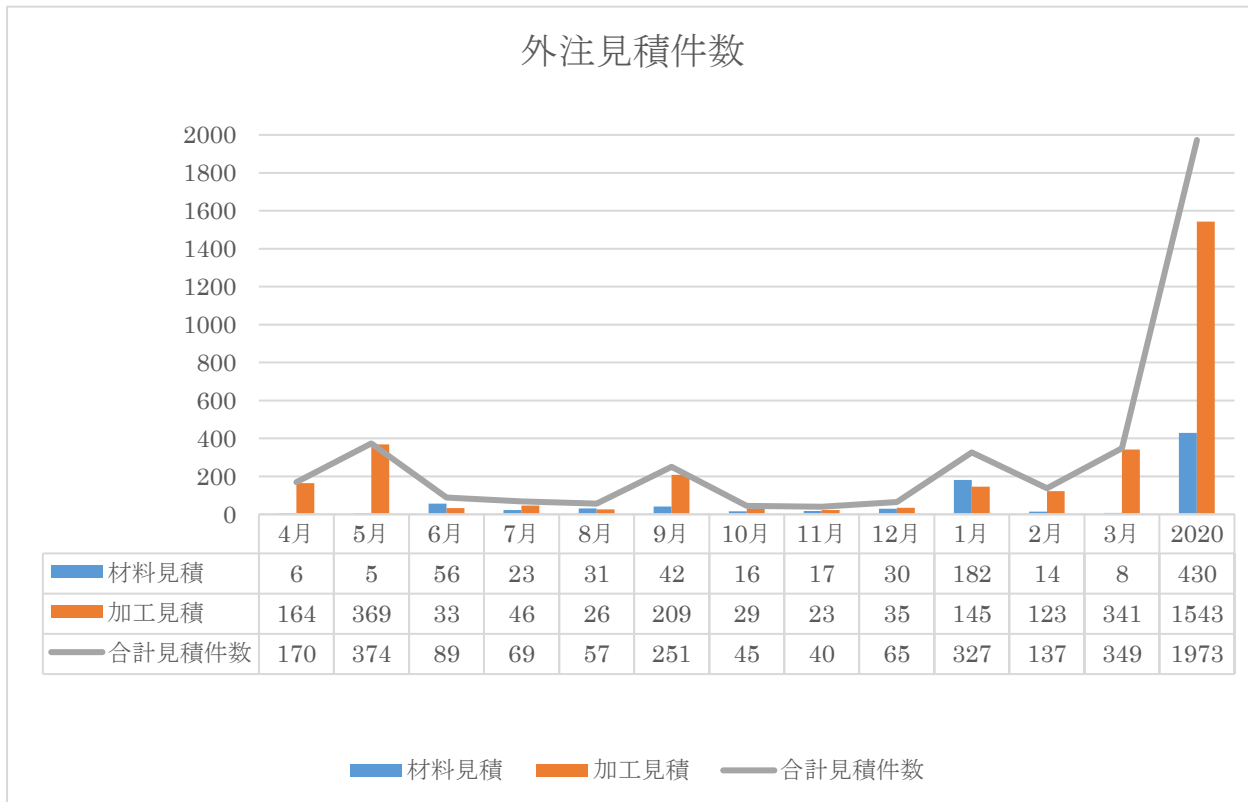
- 1) 活動テーマ：加工外注先の拡大
- 2) 活動目標：加工外注先面談(毎月新規1社・既存外注先5社)
- 3) 活動内容：加工外注先を増やし受注量を増やす
- 4) 活動結果：新規 8/12社(66.7%) 既存 79/60社(131.7%)

外注面談数まとめ



3 相見積件数の拡大

- 1) 活動テーマ：加工外注先への相見積件数の拡大
- 2) 活動目標：相見積を取り価格メリットある外注先に依頼をする。
- 3) 活動内容：毎月の見積件数 100 件
- 4) 活動結果：1973/1200 件(164.4%)

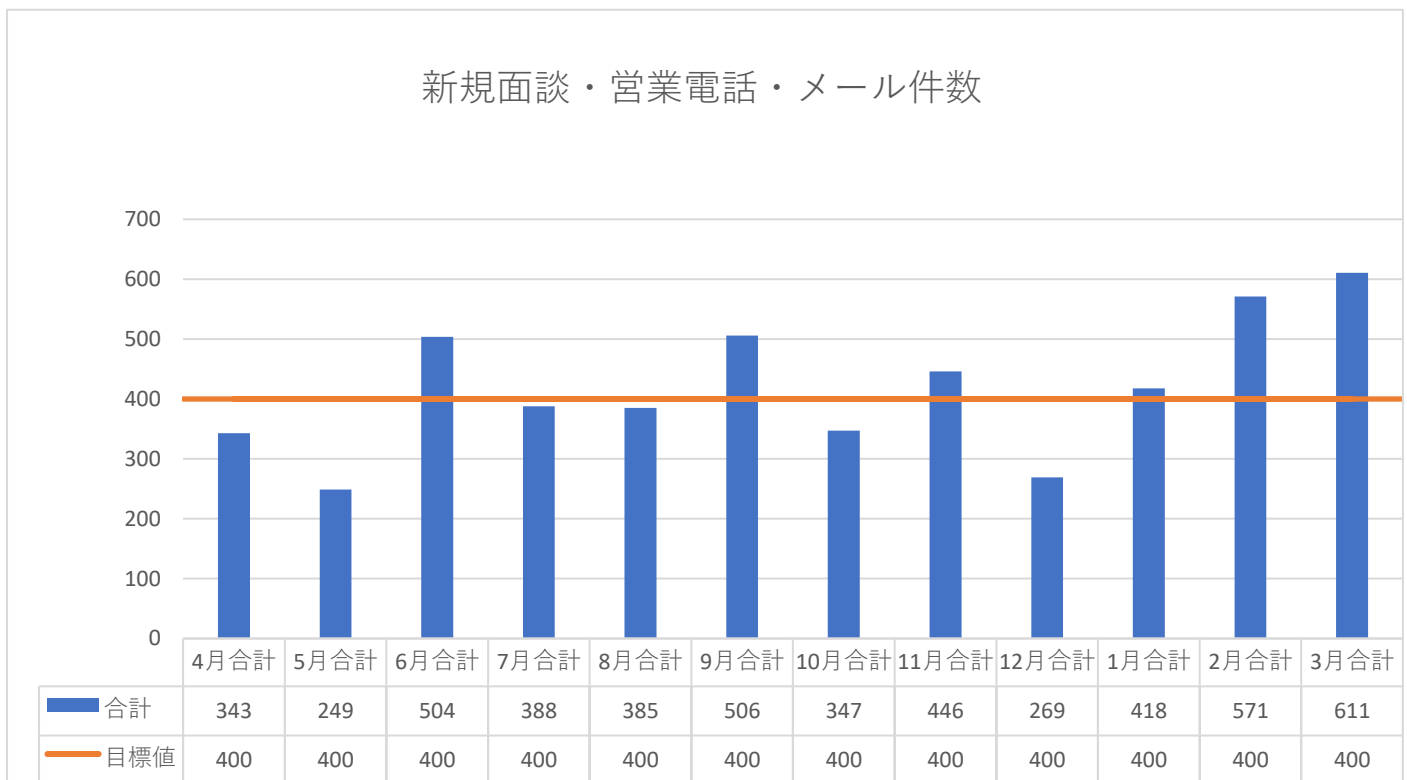


7. 8 営業部 営業課活動記録

長期目標 柱となる分野(業種)を増やす
 目標基準 ひと月の面談人数 100名以上(一人当たりの目標)
 ひと月の見積件数 200件以上(ひと月あたりの目標)

実績 月平均面談メール・電話数 420件
 見積件数(年間) 2619件

具体的な対策 コロナの影響で直接の訪問面談が難しい状況になり、電話・メール・オンラインの活用の推進



今後の長期目標 年間売り上げの柱となる分野(業種)を増やす
 単品受注獲得に向けた営業活動の推進
 有望先の案件数を増加のための営業活動の実施

具体的な活動内容 設計スキルを持つ営業課員との同行営業の推進
 メール・電話・オンライン面談・会議等の有効活用促進
 毎月の見積件数と受注率をデータ化し、対策を検討する

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認および評価の結果

関連法規の遵守状況をチェックした結果、問題はありません。

なお、関係機関や近隣住民の方からの法律違反の訴え、苦情や訴訟等は発生していません。

産業廃棄物については、廃棄時にマニフェストを完全に発行しています。

環境関連法令等の遵守チェックリスト

法令等の名称		該当条項	適用される要求事項	アラオの遵守状況	
大気	フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律	第6条 第19条	特定製品（業務用エアコン、コンプレッサ）の整備・廃棄時のフロン回収・破壊	社内エアコン、コンプレッサの簡易点検実施中	○
排水	水質汚濁防止法 排水基準を定める省令	第2条	特定施設	該当施設なし (上水は生活用水のみ使用)	—
排水	下水道法	第10条	下水道への放流	該当施設なし (上水は生活用水のみ使用)	—
		第12条	除外施設の設置		
悪臭	悪臭防止法	第7条	規制基準の遵守義務	該当施設なし	—
		第10条	事故時の措置と報告		
		第11条	自治体による測定		
騒音	騒音規制法	第5条	特定工場、特定施設を設置している事業所は規制基準を遵守	騒音は規定値内	○
		第6条	特定施設（施工令別表1）の届出	コンプレッサー 3台 エアコン室外機 21台	○
		第8条	特定施設の変更届(騒音の大きさの増加を伴わない場合はこの限りではない)	(届出済)	○
振動	振動規制法	第5条	特定工場、特定施設を設置している事業所は規制基準を遵守		○
		第6条	特定施設（施工令別表1）の届出		○
廃棄物・リサイクル	循環型社会形成推進基本法	第11条	事業者の債務（廃棄物になることの抑制）		○
廃棄物・リサイクル	廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）	第7条	一般廃棄物処理業者は市町村長の許可が必要	許可証の写しを入手	○
		第14条	産業廃棄物処理業者は都道府県知事の許可が必要	許可証の写しを入手	○
		第15条	保管基準の遵守（表示、衛生管理等）	廃棄物置場に表示設置	○
		施行令8条	表示：60cm角以上、種類、氏名、連絡先 許可業者に委託（一般廃棄物は許可証の確認） 許可業者に委託（産業廃棄物は契約）	紙屑、その他 廃油、廃プラ	○ ○

			多量排出事業者の削減計画提出・報告		○
			マニフェスト発行・返送遅延時の届出	廃油、廃プラ	○
			マニフェスト交付状況の報告	熊本市へ報告	○
			もっぱら再生利用を目的の収集・運搬業者に委託	紙、鉄くず	○
	資源の有効な利用の促進に関する法律 リサイクル法	第4条	パソコンのリサイクル化	パソコン	○
	特定家庭用機器再商品化法	第6条	TV・洗濯機・冷蔵庫・エアコンの破棄	TV、冷蔵庫、エアコンの適正廃棄を実施する	○
	使用済自動車の再資源化等に関する法律	第5条	自動車の所有者の責務 自動車の廃棄・使用済自動車の引渡義務	社用車はリース車のため非該当	○
化学物質 ・ 危険物	特定化学物質の環境への排出量の把握等および管理の改善の促進に関する法律（PRTR法）	第2条	特定化学物質 （質量1トン以上、従業員21名以上）	PRTRの対象物質 フッ化水素酸 （ステンレスクリーナー）	○
	毒物及び劇物取締法	第2条	毒物または劇物の取扱	フッ化水素酸 （ステンレスクリーナー）	○
	水俣条約	第11条	水銀廃棄物の適正処分	廃蛍光灯は工業団地事務局へ搬出	○
	RoHS2 指令（EUの法律）		特定有害物質の使用制限（10物質）	不使用証明書発行	○
危険物	高圧ガス保安法	第9条の2	圧縮アセチレンガス 高圧ガスの消費	溶接用の高圧ガス使用量が僅少	○

9. 代表者による全体評価と来年への展望

9. 1 取り組みへの評価

環境目標は水使用量以外のすべての項目において達成目標をクリアしました。水使用量については2020年7月に異常に大きな値となっており、調査したところ地中で水道管の割れが確認され、それにより異常な値を示したものでした。水使用量の目標は達成できなかったものの、この活動をしていたことにより早期発見につながり最小限の損害で済みました。こういう意味においてもこの活動の重要性を改めて認識できました。全社員が継続して活動を実施することで、全社員の目標順守意識が継続維持されている点を評価します。

また、2020年度の仕事の状況は新型コロナウイルス感染症の影響でお客様の設備投資が縮小または先延ばしになるなど非常に低調で、前年度売上高を下回り2期連続の赤字決算になりましたが、そのような中でも各部署の環境への取り組みは継続実施され環境経営目標は概ね達成できました。一部未達成の部分はありますが、来期に向けてその原因を明確にし、来期は全部署全項目での目標達成にむけて取り組んでいきましょう。環境関連法令については100%順守できました。社員の皆様の環境改善活動・法令順守への取り組みに感謝します。

9. 2 2021年度への展望

自動車業界をはじめ半導体不足が様々な業界の生産縮小につながる中で、半導体関連設備を中心に需要が拡大しております。一方で様々な部品、機器類に欠品や長納期化が見られ思うように生産が進められない状況にもなっています。そのような中で株式会社アラオにおいては、お客様の生産計画に合わせ「モノづくり」をし、お客様の製品生産が順調に実施できるように対応しなければなりません。「モノづくり」の流れが平準化しない中で、計画性を崩せない大変厳しい状況になることが予測されます。このような時こそ EA21 の改善活動にしっかり取り組み、合理的・効率的な生産で、得られる売り上げの中から適正利潤が出せるよう努力することが肝要です。今年度も経営資源を100%活かし、さらにプラス1の技術・技能を身につけることで、内部への蓄積を高めてゆきましょう。また感染防止の行動を全社員で油断することなく徹底し、感染危機を乗り越えましょう。新製品開発にも力を注ぎ、自ら売上を導き出すことができれば、仕事へのやりがいも高いものになります。アラオの開発力とものづくり技術を効率的に活用しましょう。そして環境適合を基本とし、環境品質を高め、経営との環境の両立を目指してゆきます。

EA21 2020年度（令和2年度） 環境活動レポート

株式会社アラオ



住所 : 〒861-4144
熊本県熊本市南区富合町釈迦堂388



電話 : 096-358-7010



FAX : 096-358-8045

発行日 : 2021年（令和3年）4月12日

発行者 : 環境品質委員会

ご意見、ご感想は弊社のホームページよりお送りください。

<http://www.araotech.jp/>

